

令和3年度地域公共交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統「佐伯地域・吉和地域系統」）の事業評価について

#### 1 案の要旨

佐伯地域及び吉和地域で運行している地域内フィーダー系統について、令和3年度地域公共交通確保維持改善計画の事業評価を行う。

#### 2 案の理由

地域公共交通確保維持改善事業による支援を受けた事業について、地域公共交通確保維持改善事業実施要領（平成23年4月1日国総計第5号、国鉄財第4号、国鉄業第4号、国自旅第20号、国海内第8号、国空環第5号）により、事業の実施状況の確認、評価を行うこととなっているため。

#### 3 事業評価の対象

令和3年度事業（対象期間：令和2年10月から令和3年9月）

#### 4 案の内容

別紙のとおり（別添1、2）

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和3年12月24日

協議会名: 廿日市市公共交通協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
佐伯交通有限会社	玖島・友和線	・最近の利用状況を検証し、目標値の見直しを行った。玖島・友和線については沿線人口数を考慮して目標値を5%増に設定した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B (目標:年間のべ利用者数) 1,364人 (目標1,836人 達成率74.2%) ※目標未達成	・玖島・友和線、所山線ともに、新型コロナウイルスの影響もあり、利用者数が減少し、目標未達成。効果的な利用促進の方法や運用の見直しについて検討が必要。 ・新型コロナウイルスの状況を鑑みながらPRの機会を増やし、工夫しながら周知を図るとともに、市の乗合バスと連携をとり、利用しやすいの向上を目指す。 ・新型コロナウイルス感染予防として、車内の換気や消毒など、対策の徹底をアピールし、利用者の安心につなげる。
	所山線		A 計画通り事業は適切に実施された。	B (目標:年間のべ利用者数) 167人 (目標560人 達成率29.8%) ※目標未達成	
	玖島～玖島分れ～友和学校ロータリー(申請番号3)	・最近の利用状況や意見・要望を検証し、ダイヤ改正の検討や地域間幹線である広電バス津田線の利用促進を図ることで、本系統の利用者増に繋がる取組を検討。 ・コロナ禍で、はつかいち桜まつりが中止となり、対面でのPRができなかった。収益率向上のために、利用促進策について検討が必要。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B (目標:収益率) 9.9% (目標10% 達成率99.0%) ※目標未達成	・利用者や地域の意見、要望をもとに、広電バス津田線との乗り継ぎ利便性向上のため、ダイヤ改正を実施。 ・目標を達成していないため、PRの機会を増やし、利用促進の方法について検討が必要。 ・新型コロナウイルス感染予防として、車内の換気や消毒など、対策の徹底をアピールし、利用者の安心につなげる。
有限会社津田交通	玖島～友和学校～佐伯中学校前～さいき文化センター～津田(申請番号4)	・最近の利用状況や意見・要望を検証し、ダイヤ改正の検討や地域間幹線である広電バス津田線の利用促進を図ることで、本系統の利用者増に繋がる取組を検討。 ・コロナ禍で、はつかいち桜まつりが中止となり、対面でのPRができなかった。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A (目標:収益率) 24.7% (目標15% 達成率164.6%) ※目標達成	・利用者や地域の意見、要望をもとに、広電バス津田線との乗り継ぎ利便性向上のため、ダイヤ改正を実施。 ・目標を達成。さらにPRの機会を増やし、収益率増加を目指す。 ・新型コロナウイルス感染予防として、車内の換気や消毒など、対策の徹底をアピールし、利用者の安心につなげる。
	浅原線	・最近の利用状況を検証し、目標値の見直しを行った。浅原線については沿線人口数を考慮して目標値を5%増に設定した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B (目標:年間のべ利用者数) 1,311人 (目標1,686人 達成率77.7%) ※目標未達成	・一定の稼働率を維持しているものの、利用者数は全体的に減少傾向にあるため、効果的な利用促進の方法や運用の見直しについて検討が必要。 ・PRの機会を増やし、工夫しながら周知を図るとともに、市の乗合バスと連携をとり、利用しやすいの向上を目指す。 ・新型コロナウイルス感染予防として、車内の換気や消毒など、対策の徹底をアピールし、利用者の安心につなげる。
	飯山・中道線		A 計画通り事業は適切に実施された。	C 257人 (目標615人 達成率41.7%) ※目標未達成	
津田～吉和間自主運行バス	・最近の利用状況や意見・要望を検証し、ダイヤ改正の検討や地域間幹線である広電バス津田線の利用促進を図ることで、本系統の利用者増に繋がる取組を検討。 ・コロナ禍で、はつかいち桜まつりが中止となり、対面でのPRができなかった。収益率向上のために、利用促進策について検討が必要。	A 計画通り事業は適切に実施された。	C (目標:収益率) 3.6% (目標15% 達成率24.0%) ※目標未達成	・広電バス津田線で利用促進事業を実施することで、吉和地域から廿日市地域への移動を促進する。また、利用者や地域の意見、要望をもとに、広電バス津田線との乗り継ぎ利便性向上のため、ダイヤ改正を実施。 ・目標は達成していないが、一定の利用者数があり、効果をあげている。引き続き、PRの機会を増やし、収益率増加を目指す。 ・新型コロナウイルス感染予防として、車内の換気や消毒など、対策の徹底をアピールし、利用者の安心につなげる。	
有限会社津田交通 (令和2年10月～令和3年3月) NPO法人ほっと吉和 (令和3年4月～令和3年4月)	吉和線	・高齢者の介護予防事業や学校行事にデマンドを活用してもらっている。 ・運行事業者と、利用促進策と運行内容について検討した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	C (目標:年間のべ利用者数) 963人 (目標1,980人 達成率48.6%) ※目標未達成	・目標は達成していないが、一定の利用者数があり、効果をあげている。引き続き、PRの機会を増やし、利用者数の増加を目指す。 ・新型コロナウイルス感染予防として、車内の換気や消毒など、対策の徹底をアピールし、利用者の安心につなげる。

## 路線別利用者数推移と目標達成率(令和2年10月～令和3年9月)

路線名	R2 10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	目標達成状況			
													計	目標値	達成率	
佐伯 デマンド バス	玖島・友和線	146	169	139	87	116	135	119	75	114	116	64	84	1,364	1,836	74.2%
	所山線	22	20	16	10	14	18	16	18	13	9	7	4	167	560	29.8%
	浅原線	136	88	108	96	102	96	113	116	125	121	88	122	1,311	1,686	77.7%
	飯山・中道線	10	16	29	27	17	37	19	17	22	21	13	29	257	615	41.7%
吉和デマンドバス(吉和線)	161	111	143	34	50	74	57	71	70	78	55	59	963	1,980	48.6%	
													573		390	

令和3年4月1日より、NPO  
法人ほっと吉和へ移管

## 【参考】(令和元年10月～令和2年9月)

路線名	R1 10月	11月	12月	R2 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	目標達成状況			
													計	目標値	達成率	
佐伯 デマンド バス	玖島・友和線	188	182	175	168	156	155	118	115	102	118	118	132	1,727	1,803	95.8%
	所山線	51	52	38	34	35	51	38	35	39	17	28	25	443	613	72.3%
	浅原線	96	108	106	136	96	99	98	89	139	120	109	104	1,300	1,919	67.7%
	飯山・中道線	30	41	29	24	24	23	24	20	21	28	19	23	306	661	46.3%
吉和デマンドバス(吉和線)	68	118	98	113	116	36	44	23	38	75	81	86	896	1,980	45.3%	

系統別収支と目標達成率(令和2年10月～令和3年9月)

系統名		R2年度経常収益	R2年度経常費用	目標達成状況		
				収益率	目標収益率	達成率
佐伯交通(有)	玖島～玖島分れ～友和学校 ロータリー(申請番号3)	34,783	350,228	9.9%	10%	99.0%
	玖島～友和学校～佐伯中学校 前～さいき文化センター～津田 (申請番号4)	1,345,161	5,427,361	24.7%	15%	164.6%
(有)津田交通	津田～吉和間自主運行バス	977,055	26,896,352	3.6%	15%	24.0%

【参考】系統別利用者数(令和2年10月～令和3年9月)

系統名		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
佐伯交通(有)	玖島～玖島分れ～友和学校 ロータリー(申請番号3)	21	19	19	11	10	42	53	15	17	14	11	11	243
	玖島～友和学校～佐伯中学校 前～さいき文化センター～津田 (申請番号4)	839	781	754	626	631	600	604	755	799	649	330	578	7,946
	〈再編後〉玖島線の乗降者数 (上記2系統以外の系統含む)	287	281	272	210	240	207	136	170	201	106	23	161	2,294
(有)津田交通	津田～吉和間自主運行バス	777	696	708	1,070	1,058	842	735	616	690	578	361	538	8,669

【参考】系統別収支と目標達成率(令和元年10月～令和2年9月)

系統名		R2年度経常収益	R2年度経常費用	目標達成状況		
				収益率	目標収益率	達成率
佐伯交通(有)	玖島～玖島分れ～友和学校 ロータリー(申請番号3)	13,847	340,739	4.0%	10%	40.0%
	玖島～友和学校～佐伯中学校 前～さいき文化センター～津田 (申請番号4)	1,385,241	5,344,214	25.9%	15%	172.6%
(有)津田交通	津田～吉和間自主運行バス	860,710	16,499,750	5.2%	15%	34.6%

【参考】系統別利用者数(令和元年10月～令和2年9月)

系統名		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
佐伯交通(有)	玖島～玖島分れ～友和学校 ロータリー(申請番号3)	1	4	4	0	4	11	12	7	12	13	26	19	113
	玖島～友和学校～佐伯中学校 前～さいき文化センター～津田 (申請番号4)	963	937	792	767	769	407	372	339	682	693	670	801	8,192
	〈再編後〉玖島線の乗降者数 (上記2系統以外の系統含む)	245	219	177	225	201	62	79	46	153	147	93	214	1,861
(有)津田交通	津田～吉和間自主運行バス	653	717	772	762	892	637	450	445	712	431	614	643	7,728

## 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和3年12月24日

協議会名：	廿日市市公共交通協議会
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>廿日市市は広島県の西部に位置しており、平成15年と平成17年の2度の合併により、南は瀬戸内海に浮かぶ宮島から北は中国山地に位置する吉和までを市域とする広域な市となった。</p> <p>そうしたなか、急速な少子高齢化の進展や人口減少、マイカー利用を前提とした生活スタイルの定着等により、都市部での公共交通の利用は減少傾向にあり、その維持存続が困難な状況が発生している。一方で、中山間部、島しょ部では高齢化が進み、マイカーを自由に利用できない高齢者、通学者等を中心に、公共交通の必要性は高まりつつあり、持続可能な移動手段を確保・維持することが不可欠である。</p> <p>また、地域住民の生活圏は地域内に留まらず、通勤・通学・通院等で廿日市市街方面まで及ぶことから、交通結節点において廿日市市街への移動を担う幹線と有機的に結びつける必要がある。</p>

# 令和3年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価

## 廿日市市公共交通協議会

### 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



#### 廿日市市の概要

- ・平成15年3月に佐伯町、吉和村が合併、平成17年11月に大野町、宮島町が合併(旧1市3町1村が合併)
- ・人口 114,906人(平成27年10月1日現在)
- ・面積 489.48平方キロメートル(平成27年国勢調査)

#### 協議会の構成員

廿日市市、利用者・住民代表、広島県、中国運輸局、学識経験者(広島工業大学)、広島電鉄(株)バス事業本部、(社)広島県タクシー協会、私鉄中国地方労働組合、廿日市警察署、鉄道事業者、港湾管理者、道路管理者、広島市、大竹市

#### 概要

廿日市市は平成15年と平成17年の2度の合併により、南は瀬戸内海に浮かぶ宮島から北は中国山地に位置する吉和までを市域とする広域な市となった。急速な少子高齢化の進展や人口減少、マイカー利用を前提とした生活スタイルの定着等により、公共交通の利用は減少傾向にあり、その維持存続が困難な状況が発生している。一方で、中山間部、島しょ部では高齢化が進み、マイカーを自由に利用できない高齢者、通学者等を中心に、公共交通の必要性は高まりつつある。このうち、中山間部における持続可能な移動手段を確保・維持する取組として、地域内の主要施設や幹線路線バスとの交通結節点までを区域運行によりカバーするデマンド型乗合交通「佐伯デマンドバス(佐伯地域)」「吉和デマンドバス(吉和地域)」を「地域内フィーダー系統」として平成23年12月より運行。また、民間路線から市自主運行路線に転換し、運行の効率化とともに、均一運賃を導入した「佐伯さくらバス玖島線(佐伯地域)」「吉和さくらバス(吉和地域)」を「地域内フィーダー系統」として平成31年1月より運行している。

#### 協議会の主な取り組み

- ・効果的・効率的で持続可能な運行に向けた自主運行バス等の再編
- ・桜まつりにおけるブース出展による公共交通利用意識啓発
- ・「廿日市市地域公共交通網形成計画」の策定協議(平成28年3月策定済み)
- ・「廿日市市バス路線等再編方針」の策定協議(平成29年3月策定済み)
- ・「廿日市市地域公共交通再編実施計画」の策定協議(平成30年10月策定済み)

#### 協議会における検討

協議会の開催状況 令和2年10月～令和3年9月 計5回開催

- ・第2回(10月16日書面) 令和元年度市自主運行バスの各路線収支状況等の報告
- ・第3回(12月18日) 広島電鉄(株)が運行する津田線の減便  
NPO法人ほっと吉和による自家用有償旅客運送  
令和2年度地域内フィーダー系統事業評価
- ・第4回(2月18日書面) おおのハートバスの運行計画変更の届出
- ・第1回(6月14日書面) 地域内フィーダー系統確保維持計画「令和3～5年度」の策定
- ・第2回(7月6日) 広電バス津田線利用促進事業の実施について 他

## 定量的な目標・効果

### 区域デマンド型

<目標:年間のべ利用者数>

玖島・友和線1,836人 所山線560人 浅原線1,686人 飯山・中道線615人 吉和線1,980人

<目標値の設定方法>

各路線の年間のべ利用者数(目標値)＝佐伯地域:各路線の過去3年間の平均値(玖島・友和線、浅原線は+5%)

吉和地域:過去3年間の最大値+5%

<効果>

利便性の向上(日常生活行動に合致したダイヤの設定、幹線路線バスとの乗り継ぎ改善、既存の交通空白地域や個別施設への乗り入れ等)による高齢者等を中心とした住民の外出機会の増加

## 昨年度の自己評価に対するフォローアップ

- ・吉和線のNPO法人への移管を実施。
- ・コロナ禍で、はつかいち桜まつりが中止となり、対面でのPRができなかった。
- ・経費削減や収益率向上のために、運行サービスの見直しも含めて検討を行っている。

## 実施した利用促進策

- ・中山間部における路線再編の意見交換会等において、地域住民の意見・要望の聞き取りを行った。
- ・令和3年4月1日より、吉和線をNPO法人ほっと吉和に自家用有償旅客運送として移管。地域が主体となり、より地域住民の意見・要望を取り入れやすいようにした。

## 昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

- ・令和3年4月1日に吉和線をNPO法人ほっと吉和に移管した際に、市の広報誌に掲載したり、テレビや新聞に取り上げてもらい、PRを行った。

## 地域住民の意見の反映

- ・地域住民代表として、協議会委員に各地域から代表者1名ずつが出席。
- ・支所や運行事業者が利用者等から聴き取った意見を踏まえ、利用促進策や運行内容の改善について検討した。

## 定量的な目標・効果

乗合バス(定期)型

<目標:収益率>

(佐伯地域)申請番号3:10%、申請番号4:15%、(吉和地域)津田～吉和間自主運行バス:15%

<目標値の設定方法>

各系統の収益率(目標値)＝佐伯地域:再編前の類似系統の収益率を元に、対象系統ごとに目標値を設定

吉和地域:再編前に類似系統がないため、佐伯地域自主運行バス玖島線を参考として目標値を設定

<効果>

通学・通院・買い物での移動など、日常生活を送る上で必要不可欠な移動手段の確保。均一運賃導入による利用者の負担軽減。利便性の向上による高齢者等を中心とした住民の外出機会の増加。幹線バス路線と連携したネットワーク形成による交流人口の拡大と地域活性化。

## 昨年度の自己評価に 対するフォローアップ

- ・コロナ禍で、はつかいち桜まつりが中止となり、対面でのPRができなかった。
- ・PRと利用促進策として、津田～吉和間自主運行バスと広電バス津田線の企画乗車券を販売した。

## 実施した利用促進策

- ・支所や運行事業者が受けた地域住民の意見・要望の聞き取りを行った。
- ・地域間幹線である広電バス津田線で利用促進事業を開始。さらにそれに合わせ、乗継ぎ利便性の向上のため、ダイヤ改正を実施。
- ・広島県の補助事業を活用し、津田～吉和間自主運行バスと広電バス津田線の往復乗車券と沿線にある温浴施設の利用券を組み合わせた企画乗車券を販売した。

## 昨年度の運輸局二次評価に 対するフォローアップ

- ・上記の企画乗車券を販売する際に、新聞に取り上げてもらったり、広島県が作成したPRサイトに掲載してもらった。また、周知チラシを広島電鉄(株)の協力のもと、各所に配架した。

## 地域住民の意見の反映

- ・地域住民代表として、協議会委員に各地域から代表者1名ずつが出席。
- ・支所や運行事業者が利用者等から聴き取った意見を踏まえ、利用促進策や運行内容の改善について検討した。

## 事業実施の適切性

- ・佐伯地域:計画どおり実施されている。
- ・吉和地域:計画どおり実施されている。

## 目標・効果達成状況

### <佐伯地域>

- ・区域は玖島・友和線1,364人(目標1,836人:達成率74.2%)、所山線167人(目標560人:達成29.8%)、浅原線1,311人(目標1,686人:達成率77.7%)、飯山・中道線257人(目標615人:達成率41.7%)は目標未達成
- ・乗合バスは申請番号3:9.9%(目標10%:達成率99.0%)は目標未達成、申請番号4:24.7%(目標15%:達成率164.6%)は目標達成

### <吉和地域>

- ・区域は963人(津田交通570人、ほっと吉和390人の合算)(目標1,980人:達成率48.6%)は目標未達成
- ・乗合バスは3.6%(目標15%:達成率24.0%)は目標未達成

## 事業の今後の改善点

### <佐伯地域>

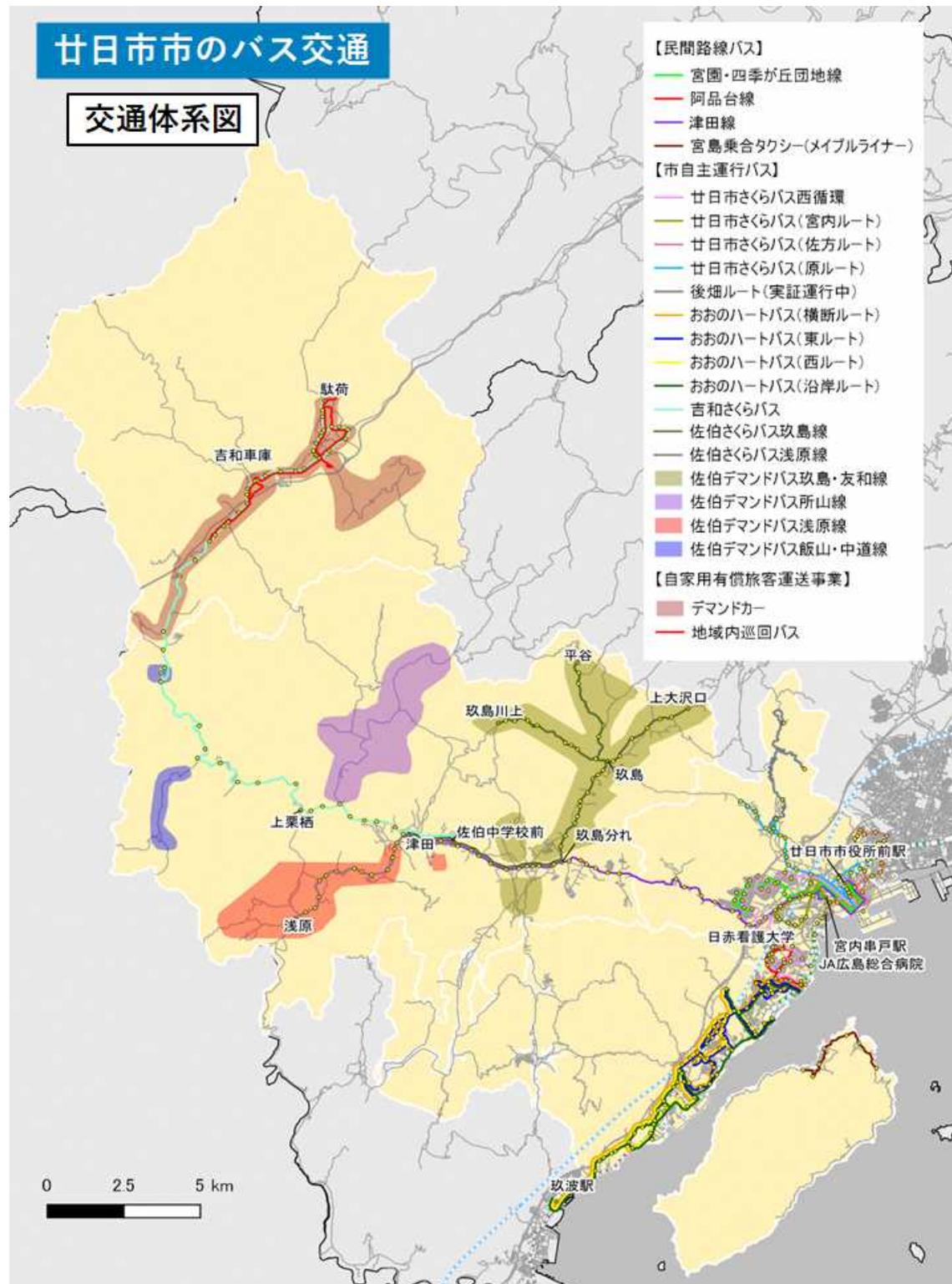
- ・区域デマンド型は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、稼働率・利用者数ともに全体的に減少傾向にあるため、効果的な利用促進策について検討が必要。
- ・乗合バス(定期)型は通学・通勤などの地域の移動手段として一定の効果をあげているものの、一部の系統では収益率が目標を下回っているため、効果的な利用促進策について検討が必要。
- ・今後もPRの機会を増やすとともに、分かりやすいチラシや説明用動画を用いるなど、工夫しながら周知を図る。
- ・新型コロナウイルス感染予防として、車内の換気や消毒など、対策の徹底をアピールし、利用者の安心につなげる。

### <吉和地域>

- ・区域デマンド型は引き続き地域内の行事や福祉事業及び観光施設等と連携し、運行事業者との協働のもと、利用の促進を図る。
- ・地域のNPO法人に自家用有償旅客運送として移管した効果を見ながら、運行サービスを含めた見直しを検討する。
- ・乗合バス(定期)は一定の利用者数はいるものの、収益率は目標を下回っているため、効果的な利用促進策について検討が必要。
- ・新型コロナウイルス感染予防として、車内の換気や消毒など、対策の徹底をアピールし、利用者の安心につなげる。

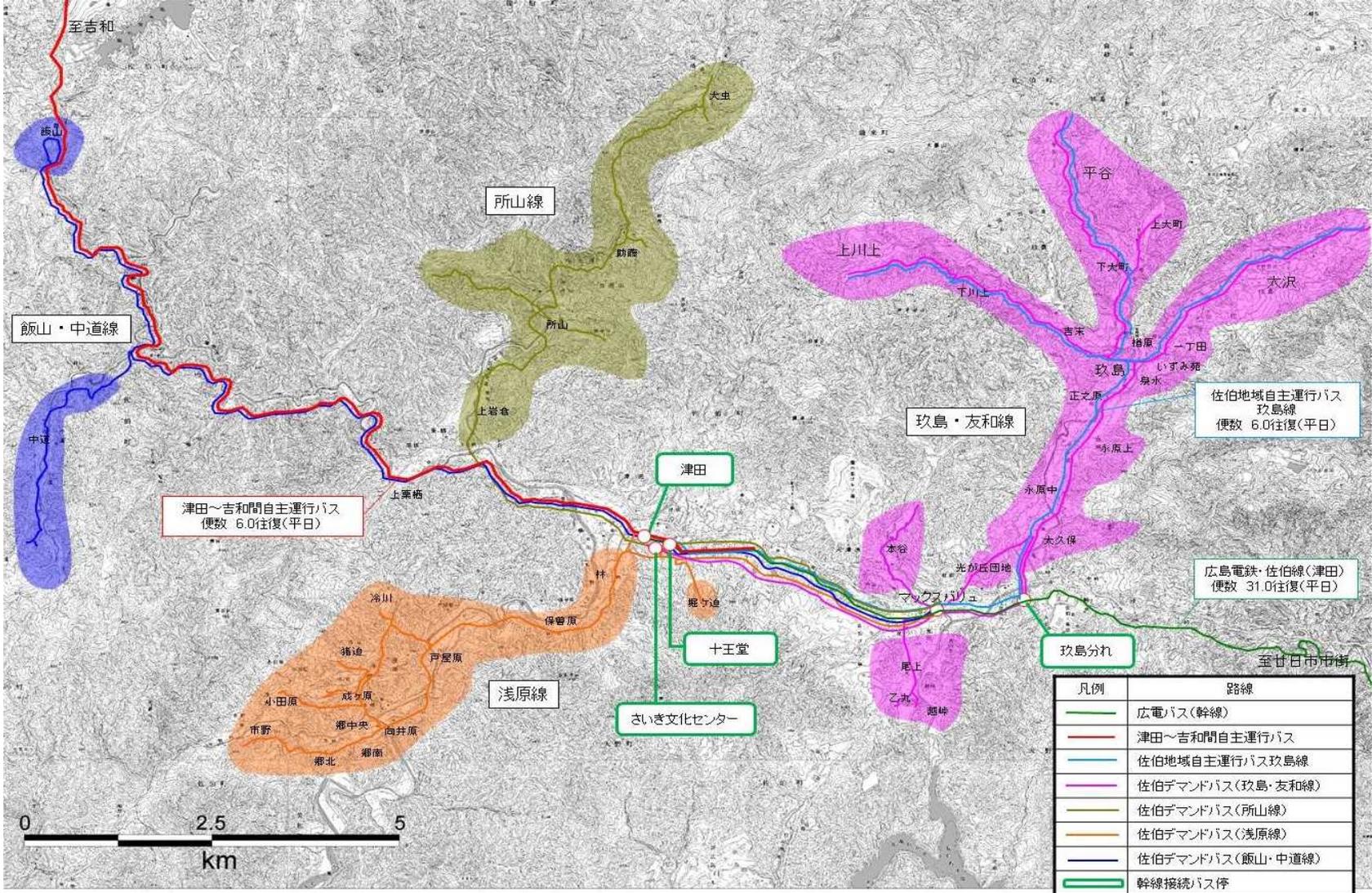
廿日市市のバス交通

交通体系図



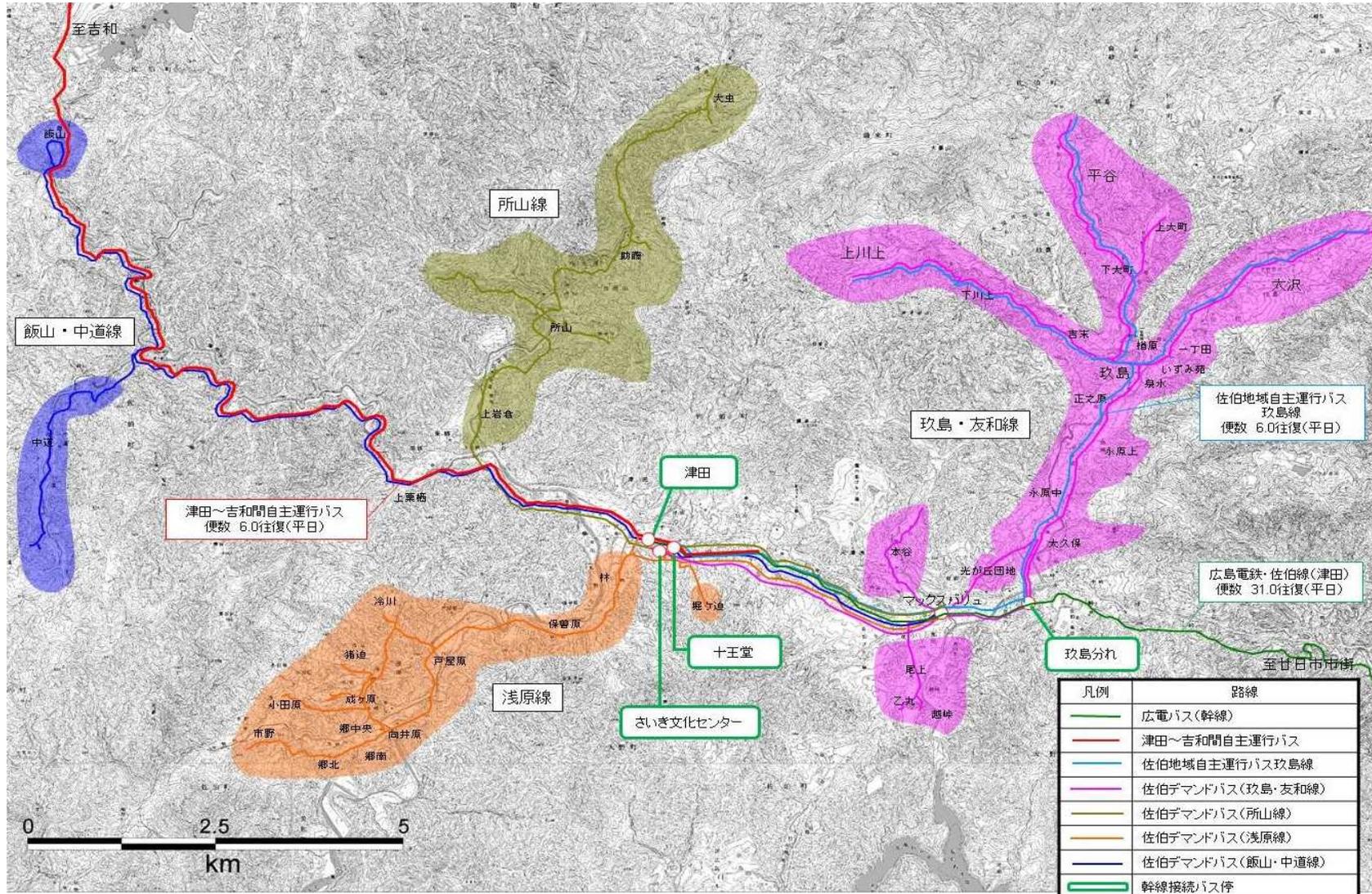
# 運行系統図 別紙

系統名 玖島・友和線、所山線、浅原線、飯山・中道線  
 運行形態 4条路線 区域デマンド型  
 運行日・便数 玖島・友和：月水金8便、所山：火木土8便、浅原：火木金土7便、飯山・中道：月水5便(いずれも祝日、12/31～1/3を除く)  
 運賃 大人200円、小児100円



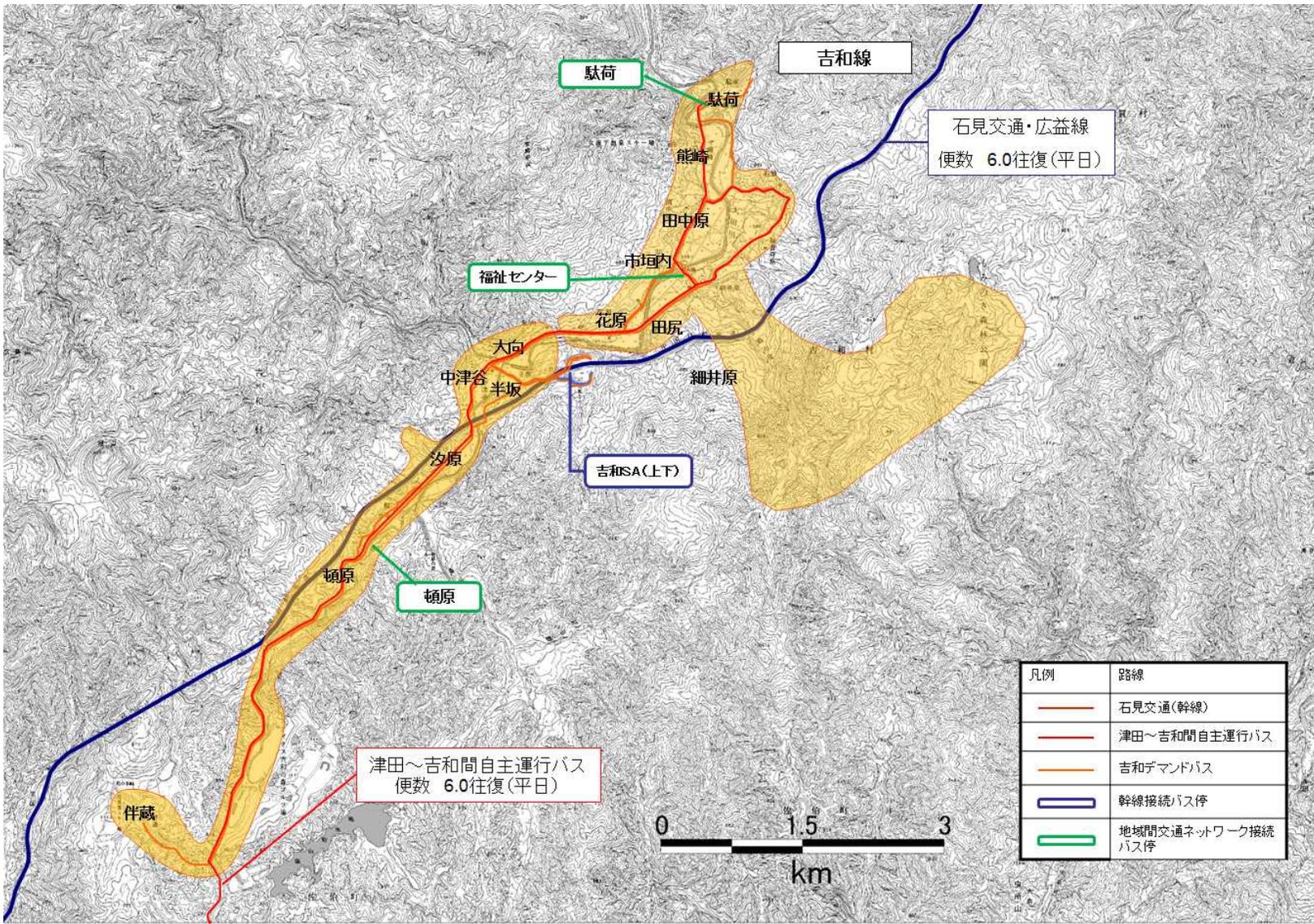
# 運行系統図 別紙

系統名 佐伯地域自主運行バス玖島線  
 運行形態 4条路線 乗合バス(定期)型  
 運行日・便数 平日(祝日を除く):6往復、土曜日(祝日を除く):5往復、日祝日:4.5往復 (12/31~1/3は運休)  
 運賃 大人150円、小児100円



# 運行系統図 別紙

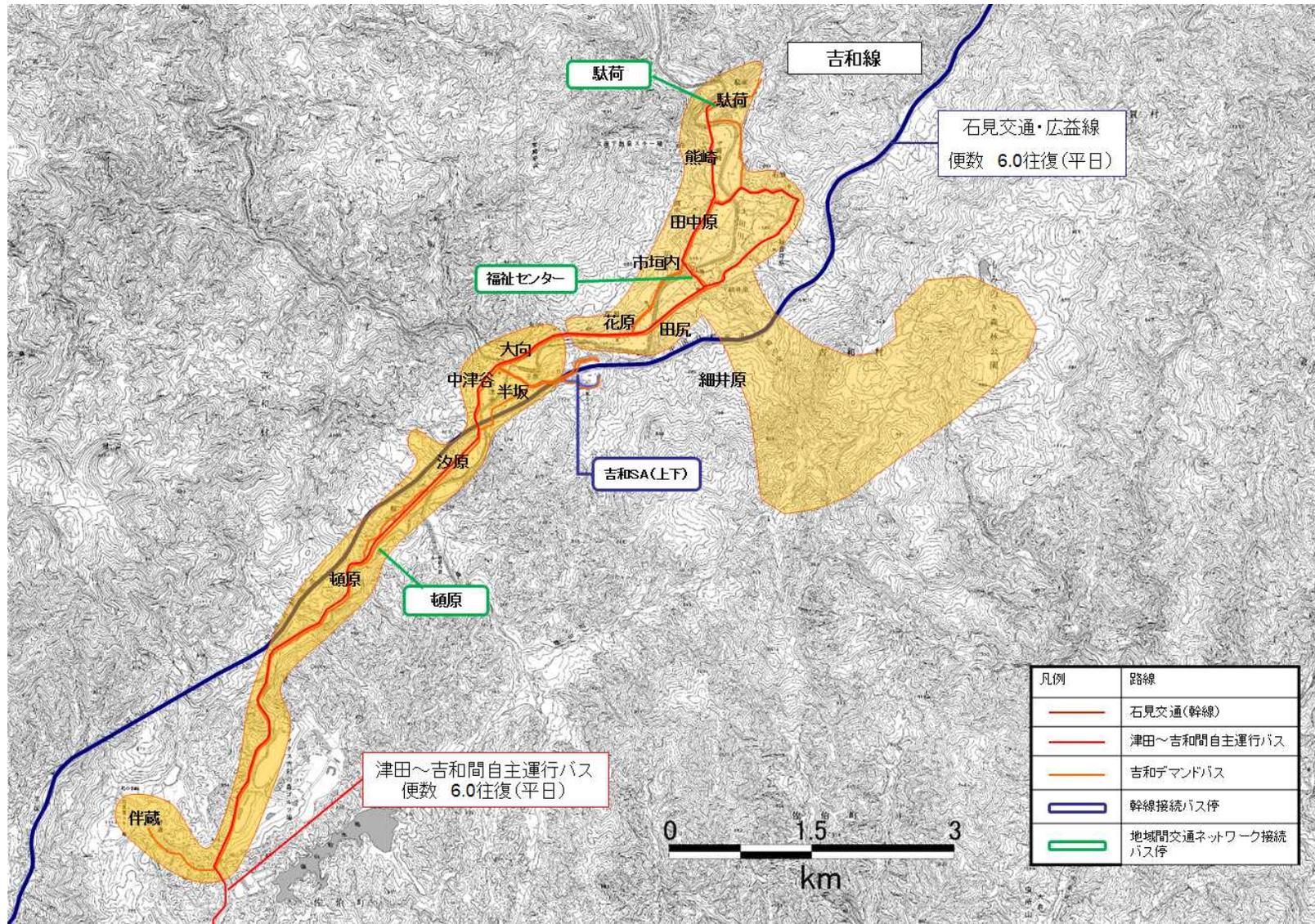
系統名 **吉和線**  
 運行形態 **4条路線 区域デマンド型**  
 運行日・便数 **月～土曜日(祝日を除く)8便**  
 運賃 **大人150円、小児100円**



凡例	路線
	石見交通(幹線)
	津田～吉和間自主運行バス
	吉和デマンドバス
	幹線接続バス停
	地域間交通ネットワーク接続バス停

# 運行系統図 別紙

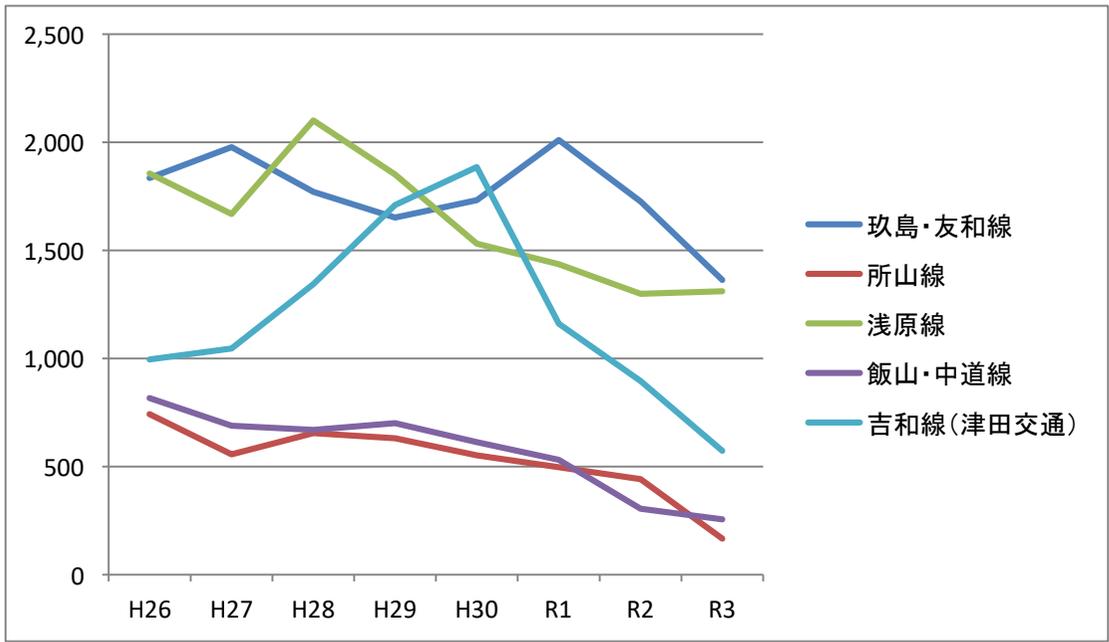
系統名 津田～吉和間自主運行バス  
 運行形態 4条路線 乗合バス(定期)型  
 運行日・便数 月～金(祝日、12/31～1/3を除く)6往復、土日祝日:5往復  
 運賃 大人150円、小児100円



○利用者数

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
玖島・友和線	1,836	1,978	1,771	1,652	1,733	2,011	1,727	1,364
所山線	743	557	656	631	552	497	443	167
浅原線	1,856	1,668	2,101	1,851	1,532	1,437	1,300	1,311
飯山・中道線	817	690	670	702	613	532	306	257
吉和線(津田交通)	996	1,046	1,345	1,710	1,886	1,161	896	573
吉和線(ほっと吉和)								390

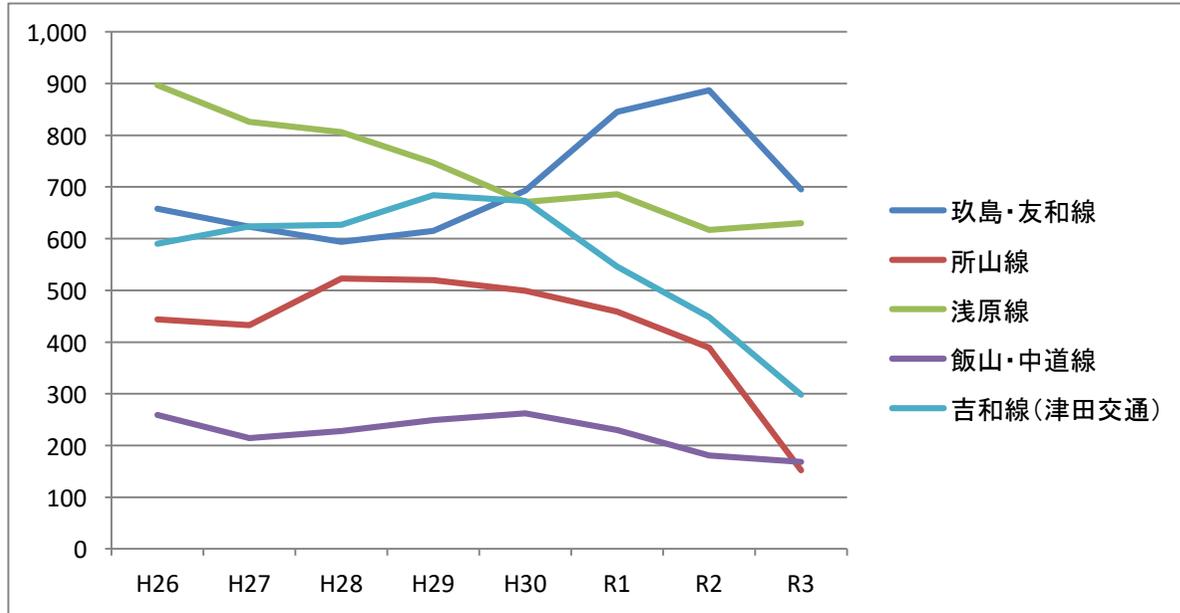
R2.10.1～R3.3.31まで津田交通が運行。  
R3.4.1より、NPO法人ほっと吉和へ移管。



○運行回数

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
玖島・友和線	658	623	594	615	693	845	887	695
所山線	444	433	523	520	499	459	389	152
浅原線	897	826	806	747	671	686	617	630
飯山・中道線	259	214	228	249	262	230	181	168
吉和線(津田交通)	590	624	627	684	673	546	448	298
吉和線(ほっと吉和)								295

R2.10.1～R3.3.31まで津田交通が運行。  
R3.4.1より、NPO法人ほっと吉和へ移管。



玖島・友和  
利用者・運行回数ともに減少傾向にある

所山線  
利用者・運行回数ともに減少傾向にある

浅原線  
利用者・運行回数ともに前年度より微増

飯山・中道線  
利用者・運行回数ともに減少傾向にある

吉和線(津田交通)  
R2.10.1～R3.3.31まで津田交通が運行。R3.4.1よりNPO法人ほっと吉和に自家用有償旅客運送として移管。